

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		快適室内環境づくり				所管	健康部 生活衛生課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	147	計画事業名	快適室内環境づくり			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (3)安全・安心な生活環境の確保					[事業開始] 平成 1 0 年度		
		[施策] ② 健康で快適な居住環境の向上[53]					[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	水道法				
	事業対象	区民全般、給水施設の設置者・管理者							
	事業目的	区民の生活の場である住居等の室内環境を健康で快適なものに誘導する。 給水施設の衛生管理の向上を図り、安全な飲料水の確保を期す。							
	事業内容	(1)建築確認申請前の衛生設備等の事前協議の実施 (2)区民が健康で快適に暮らせる「住まい方」の室内環境相談の受付 (3)居室内のダニ、ホルムアルデヒド等室内環境の調査を実施 (4)給水設備の検査及び監視指導の実施							
委託の有無	なし		委託内容						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	建築確認審査前事前協議件数 (件)			50	25	51	40	
		室内環境調査件数 (件)			30	17	11	18	
	成果指標	事前協議における指摘事項の改善率 (%)			100.0	100.0	100.0	98.0	
	決算額 (単位：千円)					173	203	173	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				7,713	6,687	5,539	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				174	181	173	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				0	0	0	
		総経費				7,887	6,868	5,712	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
一般財源 (区負担額)				7,887	6,868	5,712			
前年度から改善した事項		室内環境調査の結果や相談内容を建築確認審査前事前協議に反映させることによって、快適な室内環境づくりを推進した。							
評価の視点		評価	評価の理由						
	必要性	3	化学物質によるシックハウス症候群対策は一定の成果を挙げ相談件数は減少しているが、ダニアレルギー対策や飲料水の衛生管理については、引き続き区民や設置者等への周知が必要である。						
	効率性	3	室内環境の影響を受けやすい子供がいる家庭を中心に室内環境調査を実施しており効率的な運営に努めている。						
	手段の適切性	3	建築物設計時に衛生設備等について事前協議を実施し、入居後には室内環境調査をすることで快適室内環境づくりを推進している。						
	目的達成度	3	室内空気環境に起因する健康被害の相談件数は減少しているが、ダニアレルギー対策等の事業の継続が今後も必要である。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
区民からの相談傾向を考慮し、化学物質によるシックハウス症候群対策からダニアレルギー対策に重点を移し、より快適な居住環境へと誘導することで区民の健康確保を推進していく。							維持		